

<23卒採用>

沖エンジニアリング株式会社

様々な試験・評価・解析などを
製品・部品メーカーなどのお客様から
受託して行う会社です。

沖電気工業（株）の子会社ですが、
試験・評価・解析を行う製品は
他のメーカーのものが大半です。

【こんな方を募集しています。】

- ・進んで新しいことを取り込む姿勢がある方
- ・『こだわり』を進化に変えながら共に成長できる方
- ・今まで学んだことを仕事に活かしたい方

2023年4月入社採用まだ受付中！

エントリーはマイナビ2023から！

QRコードからアクセスできます。



INTERVIEW

OKIエンジニアリングを支える先輩の声



尊敬できる先輩と出会い
「この人のようになりたい！」

浅川 謙

2017年入社
EMC事業部/EMCグループ

VOICE
01



Q 入社を決めたきっかけは？

A 学生時代から基板設計とEMCの関わりを研究してきました。様々な製品のEMC試験に携われるこの会社に絶対に入りたいと自己PRし、思いが叶いました。

Q 就職活動で印象的だったことは？

A 会社訪問で「この人と一緒に仕事をしたい」と思える方に出会えたことです。質問への答えにすごく納得でき、教えて貰いたいと思いました。入社して3年間、一緒に仕事ができたのは幸いでした。技術、思考を身につけ、その方のようになるのが目標です。

Q 入社して成長を感じられることは？

A 多くは決められた規格・数値への適合を見るんですが、時折、独自規格を持ち込まれます。その発想に触れる考え方方が広がりますね。入社1～2年目は測定現場が多かったんですが、今はお客様とのやりとりが多く「お客様目線」の考え方、伝え方が身に付いてきたと思います。

Q EMC試験を通してこれから身につけたいことは？

A IoT技術はこれからさらに進み、AIの導入も増え、それに伴いEMCの重要性も増えてくると思います。そういうフェーズに対応していく技術と知識を積み上げていきたいと思います。



VOICE
02



メーカー様の役に立つ
陰のチカラとして

岡 薫

2018年入社
EMC事業部/製品安全グループ

Q どのような業務ですか？

A 電気製品が世の中に出る前の規格適合試験です。電子レンジなどの身近な家電製品も取り扱って、燃費・火傷・堅苦さしないなどを試験しています。測定のため「危険な状況」を作り出すのですが、1時間シートさせっ放しあ、「そこまでやる？」という状況で変化を見るのが興味深いです。

Q 入社を希望したきっかけは？

A 大学では有源トランジスタの特性評価を研究していました。当社でも同様の機器を使っていて、学んだ測定手法が活かせると思い希望しました。メーカーも視野にありましたが、「測定・評価」に特化した当社なら、学んだことを深められるという気持ちもありました。

Q 働きやすさはどうですか？

A 試験手順などを「こうしたら？」と思うことを根拠をもって提案すると、結構採用してもらえるんです。みんなで試験品質を上げていこうという気風がある。その中で自分の技術や考え方方が向上していくのでありがたいと感じます。

Q 仕事をやりがいは？

A この仕事が「存在」すること自体、あまり知られていないんですが、製品安全のためには不可欠です。メーカーではない立場で、製品事故削減や耐久性向上に貢献できることに喜びを感じます。



分野が当てはまらなくても
頑張る気持ちを前に出して

岩瀬 圭

2019年入社
システム評価事業部/北関東試験センター

VOICE
03



Q どのような試験をしているんですか？

A 製品の外的環境の耐性等を調べるんですが、僕は主に塩水とガスの試験に携わっています。塩風による腐食、排ガスから受けける影響などの試験・評価ですね。

Q 大学ではどんな分野を学びましたか？

A 化学をやってきました。ナノレベルの粒子を顕微鏡で観て結晶を作るとか。就活では「化学分析」「試験」のワードに惹かれて、新しいことができ面白そうだと思ってエントリーしました。

Q 日々大切なことは？

A 試験方法とか、機器の扱いとか、覚えることがいっぱい。書類作業も多く、優先順位を考えながらの日々です。良いなと思うのは、試験方法や試験機の新規導入などの提案に耳を傾けてもらえること。風通しの良さを感じます。

Q 就活を経て、復讐生に伝えたいことは？

A 就活をする時期って、自分の手札をもう増やせないです。手の手が何であるかより、どうしていいかの「頑張る気持ち」を見せることが大事だと思います。分野が当てはまらないと思って、これだと思う方面へぜひ挑戦して欲しいです。



VOICE
04



根拠を持って答えが返せる
それが動作保証につながっていく

岩谷 純也

2017年入社
計測事業部/計測センター



Q 「計測」ってどのようなお仕事ですか？

A 標準によって実現される値と計測器が示す値のずれがどれくらいかを調べる「校正」という仕事です。

Q この仕事を希望した経緯は？

A 大学で電気やプログラミングなどを学んだことから、自動校正に活かせると思いこの仕事をしたいと面接で伝えました。

Q この仕事の面白さはどのようなところにあるんですか？

A 答えがあることです。例えば電気信号の周期的な変化を波形で見る「オシロスコープ」というのがあるんですが、その精度が高くほど高く、誤差が明快です。その答を、お客様に提出を持って伝えられる。それが製品の動作保証につながっていくのが喜びですね。

Q 就活生にメッセージをお願いします。

A 会社訪問を積極的にして「社内見学することをお勧めします。現場に来るごとに根柢がいろいろ並んでいて「自分は何ができるか、何がやりたいか」のイメージがわいて、ワクワクする。その気持ちを企業に伝えてほしいと思います。

INTERVIEW

あなたの力が発揮できます。



「評価」のスタンスで メーカーさんのお手伝い

加藤 勇樹

2017年入社
システム評価事業部/実装技術グループ

VOICE
05

MY
OFF TIME

ペットをいろいろ育てます。犬、ワサギ、熱帯魚とか。熱帯魚ってきれいで、眺めているだけで癒されますね。もう少し増やそうかと思って、新しい水槽を買いました。

Q どのようなお仕事ですか？

A いろいろな信頼性評価試験を行なっています。照明機器の光学測定は、お客様から持ち込まれた製品の全光束、配光性、分光分布などを測定して照明機器の配光の特性、光の強さなどの性能を評価する業務です。

Q この仕事を希望した経緯は？

A 学生時代は、表面吸着の分野で評価に携わってきました。就活では、メーカーではないけど「評価」というスタンスで製造のお手伝いができるらしいなと考えたんです。分野は通っても試行錯誤しながら測定するという点と共に通性と面白さを感じました。

Q 学んだことが活かされていると思うことは？

A 計測技術、例えば試料の持ち方や取り付け方などは繊細さが求められるので、記録が大事。お客様立ち会いの測定が結構あって、結果をお伝えするのも業務のひとつ。こうした記録、報告は学生時代の経験が生きていると思います。上司の知識が深くて広いので、学ぶことが多い会社だと思います。

Q 就活の姿勢として現役生に伝えたいことは？

A 学生時代の研究がそのまま活かせる場に出会えるとは限りません。大事なのは研究への取り組み方。課題の持ち方、スケジュール感、発表の時に何を伝えるかなどの「姿勢」をアピールしていくほうがいいと思います。

VOICE
06
MY
OFF TIME

二人の子供と過ごす時間が楽しいですね。スキーに行ったり、一緒にお菓子を作ったり。職場を離れると家族のことになると頭をバキッと切り替えています。その切り替えが「明日の元気」になっています。

充実の子育て支援制度に 助けられています

原 美帆

2014年入社
信頼性解析事業部/解析センター

Q

どのような「解析」ですか？

A 故障した実装基板や電子部品などについて、電気的特性を調べるなどして故障箇所を見つけ、故障のメカニズムを見つけ出す仕事です。

Q 今はどんな働き方ですか？

A 育児短時間勤務制度を使って、朝、子どもを送り出してから出社しています。国の規定よりも長く、子どもが小学校を卒業するまで使える制度で助かっています。「目的別休暇」もあって、有休の少なかった入社間もない頃はありがたかったです。

Q 転職を考えている人、女性技術者へ伝えたいことは？

A 大学で応用化学、卒業後は半導体メーカーに転職し解析をしていました。転職の決め手は、当社が解析の専門企業で、技術をもっと高められると思ったからです。それから子育て支援の制度の充実も魅力でした。

A この仕事は、世の中の技術進化にあわせたスキルアップが欠かせません。そんななか、当社は状況を理解してもらえて働き方に配慮してもらえる。社外セミナーや学会にも参加するよう声をかけてもらいます。スキルアップの機会を好意的に与えてもらえる会社だと思います。



「興味のあるキーワード」を起点に分野制限を設げず 会社を見て、自己アピールを

VOICE
07
MY
OFF TIME

気分転換のできることを探している最中です。本を読んだり、音楽を聴いたり、運動したりと色々試しているところです。ミステリー小説は前から好きで今もよく読んでいます。



柳生 瑛子

2015年入社
信頼性解析事業部/解析センター

Q どのような「解析」ですか？

A 市場に出る前の機械部品や電子部品などのサンプルに不具合がないかを解析しています。主には、外観検査や、X線で外観では見えない部分を観察し、さらに加工して、顕微鏡等で構造や内部を観察して、品質的にどういった状態かといった情報をお客様に提供します。

Q この会社を選んだ理由は何ですか？

A 学生時代は、地球科学の分野で、研磨した石などを顕微鏡で見る研究をしていました。分野は違いますが、加工して対象の細部を見る点では共通していると思い、当社を希望しました。
電子顕微鏡で見るのは10万倍の世界。バーチャルな感じで、初めは試料と顕微鏡画面が結びつきにくかったです。今では、「観察する」という仕事がとても楽しいです。



VOICE
07
MY
OFF TIME

気分転換のできることを探している最中です。本を読んだり、音楽を聴いたり、運動したりと色々試しているところです。ミステリー小説は前から好きで今もよく読んでいます。

Q 入社後、どのようにして仕事に慣れましたか？

A 振る舞いは電気関係が多く多彩であり、初めは知らないことだらけの状態からのスタートでした。材料、構造、現象等を本で調べて、先輩に方法を聞き、実際に作業を通じて慣れてきました。本や文献で調べ、社内の先輩や社外の装置・ソフトウェアメーカーの方に教えていただくことも多く、今も勉強は続けています。

Q 就活生へ伝えたいことはありますか？

A 私の場合は、キーワードから会社を探すのが合っていました。「分析など」のキーワードをもつ企業に片っ端から当たり、実際に会社説明を聞き、「解析」という仕事を知りました。「興味のあるキーワード」を起点に分野を設げず企業を見てみるのがいいと思います。



5

6